

## これまでの経緯とエアコン整備を決断した背景

生駒市は、古い建築基準に基づいて建築された校舎が多く、子どもたちの安全・安心のため、校舎の耐震化・大規模改修を優先して進めてきました。また、保護者や学校からの要望が強かったトイレの洋式化にも積極的に取り組み、今年の夏休み中に全ての小学校で洋式化が完了しました。その他、学校給食の小中学校への導入、少人数学級の推進、学校司書や特別な支援を要する児童生徒への支援など、生駒市の教育施策は、奈良県内はもちろんのこと、関西全域で見ても先進的な取り組みとして高く評価されています。私が市長に就任する前に約50億円だった教育費は、平成27年度に55億円、平成28年度に63億円と大きく増加し、教育環境の改善整備に積極的に取り組んでいます。同時に、エアコンの整備についても、中学校のエアコン工事の設計費用を本年度の予算で計上し、エアコン整備に向けた作業をすでに開始しておりました。

しかしながら、このようなエアコン整備スケジュールでは対応できない事態が発生しました。それが、「災害級」とも言われる今年の酷暑です。30年前(1988年)の奈良の7月の平均気温は24.5度、最高気温(毎日の最高気温の平均値)が29.1度ですが、今年の7月は、最高気温で34.2度でした。30年間で最高気温が、なんと5.1度も高くなっています。また、例年であれば夏休み後に梅雨が明け、暑さが厳しくなるのですが、今年度は梅雨明けが平年よりも大変早く、夏休みに入る前に猛暑日が続きました。これが特殊なケースなのか、今後もこういう早い梅雨明けや夏休み前の猛暑が続くのかはわかりません。しかしながら、近年のゲリラ豪雨や災害の頻発などをかんがみれば、今年のような災害級の暑さが夏休みの前にやってくる可能性は十分あると判断せざるをえません。

以上が、今回の決断に至った経緯と背景です。

生駒市の教育費

単位：億円



30年前と今年の7月の気温

	1998	2018
日平均	24.5	28.8
日最高	29.1	34.2
日最低	21.0	24.7
最高気温	33.0	38.1
最低気温	16.4	21.5

5°C上昇!

## 今後のスケジュール

8月議会において、エアコン設置に必要な設計(中学校分に加え、小学校及び幼稚園分)に関する予算をお認めいただきました。エアコン設置に関する今後の予定は以下の通りです。

- 12月 議会にエアコン工事費(小中学校+幼稚園(予定))約15~16億円の補正予算議案を提出
- 1月 年明けに工事業者の選定開始
- 春休み 各教室での工事の実施
- 6月 市内全小・中学校(+幼稚園)の全教室にエアコン設置

## ご支援よろしく申し上げます

小中学校や幼稚園へのエアコン設置にあたっては、設置方法の検討等によりコスト削減に努めますが、現時点では約15~16億円、夏場の電気代だけでも約3000万円、という多額の予算が必要です。

そこで、国や県の補助制度の活用と同時に、市民の皆様にもふるさと納税や募金などによるご支援をお願いします。すでにPTAの皆様にもご協力いただいています。市民と行政が力を合わせて子どもたちの安全と快適な教育環境を整備する取り組みにご協力お願いいたします。

詳細についてはWEBでご覧ください。<http://www.city.ikoma.lg.jp/0000006450.html>

その他、不明点やご相談は、お気軽にお問い合わせください。

エアコン設置について 教育総務課 622

寄付などについて 課税課 283



公務員面接を勝ち抜く力  
(実務教育出版)

本書では、公務員面接を勝ち抜く力を培うために不可欠な対策を40のポイントにまとめました。首長の立場から、「今」そして「これから」、基礎自治体や公務員が直面すること、「リーダーシップ(始動力)」「協創」の力など公務員として不可欠となる能力(スキル)を解説しています。新時代を担う未来の公務員へ向けた本です。

公務員の未来予想図  
(学陽書房)

公務員の副業解禁、従来の公務員試験廃止といったニュースで話題の生駒市。自治体のトップランナーとして先端をひた走る首長が、最新の自治体政策をふまつつ将来を生き残る公務員像を描く。



この秋、こむらさきが  
2冊の本を出版します!

